

令和 8 年度 64 回生 授業概要（シラバス）

科目名	精神看護学概論	分野/教育内容	専門分野/精神看護学
開講年次・時期	1 年後期 令和 8 年 10 月	単位数/時間	1 単位/30 時間 講師担当 : 12 時間 学院専任教員担当 : 18 時間
担当講師名	山崎 俊作 先生	所属・役職	みなとホスピタル
		資格・免許	精神科認定看護師
授業の概要	精神の発達と機能、社会環境が精神の健康に及ぼす影響、精神疾患や精神障がいをもつ対象を取り巻く社会の変化と制度を知り、精神看護の意義や役割を学ぶ。		
到達目標	・精神保健医療活動における看護師の役割について倫理観、人権の視点を含めて理解できる。 ・精神看護における対象との関係構築の必要性について理解できる。 ・精神看護における回復の意味を理解できる。		
成績評価の方法	講師 : 終講試験 50 点分 教員 : 終講試験 50 点分 } あわせて 100 点 ※60 点以上で合格		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2] 精神看護の展開 第 6 版 医学書院 学生 : 【電子版】version3 講師 : 【紙版】第 6 版第 6 刷		
授業回数	授業概要(主な学習内容)	教科書の該当箇所	授業形態
1 回	精神看護における倫理と人権擁護		講義
2・3 回	精神看護の対象の理解と援助関係の構築 ・信頼関係を築くことの意味 ・信頼関係構築の原則 ・関係を促進する要因、阻害する要因 ・患者看護師関係の発展と終結 ・関係のアセスメント(プロセスレコードの活用) ・チームとしての対応	第 8 章(p.2～68)	講義
4・5 回	回復への支援 ・精神看護におけるリカバリーの考え方 (ストレングス、レジリエンス、エンパワメント) ・治療の場におけるリカバリーの視点と看護 ・回復のための様々な支援のかたち (グループプログラム、SST、認知行動療法)	第 9 章(p.70～113)	講義
6 回	災害時の精神保健医療活動と看護	第 15 章(p.374～388)	講義
履修上の留意点	・各自が積極的に授業に参加する ・シラバスに示しているテキストの範囲を、各講義前までに読んでおくこと		